

公表:令和 6 年 3 月 28 日  
 総数:23名 (100%)  
 事業所名:(福)上田明照会 蓮の音こども園

チェック項目		はい	いいえ	NA	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	19	4	0	・グループ活動を取り入れ、空いているスペースを園全体で調整し活用できるようにしている。	・クラスによってはバギーを使用しているため狭さはあるが、室内の配置を工夫している。 ・園内の環境を最大限に活用し、他クラスとの調整により、子どもたちが心地よく活動できるようにしていく。
	② 職員の配置数は適切であるか	22	1	0	・当日の出席や個別状況に応じて、職員配置を調整し、安全に支援ができるようにしている。 ・個別対応時は、他職員が全体をサポートしている。	・法令で定められている配置数は満たしているが、個別対応が必要な時には、職員間で調整し対応できるようにしていく。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	21	1	0	・個別に応じた視覚支援を活用し、動きやすさと見通しがもてるようにしている。 ・階段の移動には十分配慮している。 ・職員の速やかな情報共有に努めている。	・生活しやすい環境を整え、子どもたちが安全に自ら行動できる空間を考えていく。 ・職員が速やかに情報共有を行い、危険に対する意識を高めていく。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	22	0	1	・環境整備や衛生管理を行っている。 ・子どもたちの生活のしやすさや、感染防止に留意し、グループ活動を実施している。	・基本的な感染対策を実施し、子どもたちが活動しやすい生活空間と安全な環境整備に努める。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	23	0	0	・個別のケース検討会やアセスメントシートを活用し評価の振り返りを行い、職員間で共有している。	・定期的な職員会議の開催やパート職員会議、クラス会議、リーダー会議等を行い情報共有をしていく。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	22	0	1	・改善すべき点については、課題の抽出及び目標達成計画に沿って、取り組みを具体化して進めている。	・具体的な業務改善に取り組み、評価を行いながら進めていく。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	22	0	1	・評価結果の公表と、結果を踏まえた改善目標の共有に努めている。	・法人ホームページに掲載する。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	23	0	0	・今年度、2回目の第三者評価の受審を行った。 ・結果を受けて取り組みを行っている。	・中長期的な計画。 ・業務の効率化を具体的に進め、時間の管理を意識していく。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	23	0	0	・法人内外の研修にzoomや集合で参加できるようにしている。	・積極的に研修に参加し、職員間で情報共有する。 ・年間計画に基づき研修を企画し、支援の向上に努める。
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	23	0	0	・アセスメントシートを丁寧に行い、児童発達支援計画作成のための会議を開催し、児童発達支援管理責任者を中心に作成している。	・アセスメントを基に、具体的支援に連動した児童発達支援計画の作成に努める。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	22	0	1	・主には園独自のアセスメントシートや遠城寺式乳幼児分析的発達検査、必要に応じて感覚からのアセスメントシート(JSI-R)を使用している。標準化されたアセスメントシートとしては、新版K式発達検査を使用している。	・客観的な評価を基に支援ができるようにする。

⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	22	0	1	・アセスメントシートと児童発達支援ガイドラインを基に計画を作成し、保護者にはガイドラインのダイジェスト版を作成して説明を行っている。 ・発達支援・家族支援・地域支援のそれぞれの項目から必要な目標を設定している。	・ガイドラインを理解し、根拠のある具体的な支援を組み立てていく。 ・計画書の内容についても、ご家族が読みやすく、分かりやすい内容で立案し、丁寧に説明していく。
⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	22	0	1	・児童発達支援計画に基づき、月目標を設定し、所見を通して家庭と共有できるようにしている。	・取り組みの評価を速やかに行い、分かり易い内容でご家庭と共有できるよう取り組んでいく。
⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	23	0	0	・常勤職員が中心となり立案しているが、クラス会議においても幅広い意見が取り入れられるよう努めている。 ・週案により園全体で調整をしている。	・計画的に立案していく。
⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	21	2	0	・目的のある継続したプログラムは、子どもたちの見通しや自信、意欲に繋がるため、様々な活動と共に大切にしている。 ・グループ分けやクラス集団としての活動を工夫している。	・子どもの意志を尊重し、興味関心を引き出す工夫と、隣接する保育園との活動の機会を積極的に取り入れていく。
⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しているか	23	0	0	・個別対応が必要な場合は、安心できるよう小集団の活動を取り入れ、個々の成長を見ながら集団活動への参加ができるよう調整している。 ・児童発達支援計画に個別と集団の目的を記載し作成している。	・安心できる関係性を基に、個々の様子やクラス全体の調整を図りながら柔軟に対応していく。
⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	23	0	0	・開始前、スケジュールや役割の確認を行っている。不在の職員にはボードやLINE等で速やかに伝達している。	・適宜確認していく。
⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	23	0	0	・良かった点や改善点の共有に努めている。又、各種会議により園全体で共有できるようにしている。	・職員の幅広い意見が共有できるようにする。
⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	23	0	0	・法人共有のソフトを使用し、毎日の記録を行っている。 ・月ごとの目標に対しての評価を所見としてまとめ、それを基に翌月の目標を立てている。	・ケース記録や所見の質の向上に努め、児童発達支援計画と連動しながら、適切に支援していく。
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	23	0	0	・定期的なモニタリングを実施している。	・モニタリングで把握された内容を職員間で共有し、適正に対応していく。
㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	23	0	0	・管理者・児童発達支援管理責任者を中心に会議に参加し、関係機関との連携を図り職員への周知に努めている。	・会議の内容により、参加者の選任を行い、効果的な会議になるようにしていく。
㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	23	0	0	・支援会議等において、子どもの様子を丁寧に伝え、共有できるようにしている。 ・口頭では伝わりづらい場合などは、日常の様子を動画等で伝えることもある。	・連携すべき関係者と適宜共有し、子どもや家族の安心・安全な生活が実現できるようにする。
㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	23	0	0	・必要に応じて受診同行や定期的な支援会議を開催し、状況の確認を行っている。	・関係機関との情報共有に努め、適宜対応していく。

関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	⑳	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	23	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師の指示書、看護サマリーを元に対応している。看護師と連携しながら連絡体制を整えている。</li> <li>・確認が必要な場合は、速やかに連絡している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院からの情報提供を基に、看護師と共に受入れ体制を整え、支援内容についても安全に過ごせるよう配慮していく。</li> </ul>
	㉑	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	23	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園等の見学に同行し体験ができるよう調整している。</li> <li>・移行先の保育園等からも参観、移行支援会議に参加してもらい、支援内容を確認している。</li> <li>・保護者の了解を得て情報提供書を作成している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移行準備として、様々な体験の機会を確保し、新しい環境への適応が図れるよう準備していく。</li> </ul>
	㉒	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	23	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校見学に同行し、体験ができるよう調整している。</li> <li>・学校からも参観、移行支援会議に参加してもらい、支援内容を確認している。</li> <li>・保護者の了解を得て情報提供書(プレ支援シート等)を作成している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見学や体験を通してイメージが持てるよう調整を行っていく。</li> <li>・移行支援会議によりスムーズな移行を支援する。</li> </ul>
	㉓	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	23	1	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者・児童発達支援管理責任者を中心に、定期的に連携し、情報共有している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種必要な研修等に参加し、支援の質の向上に努める。</li> </ul>
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	23	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・隣接する保育園と、遊びのスペースを共有したり、主活動と一緒にいたり、日常的に関わり合うことができている。</li> <li>・両園の職員が交流会議として情報共有しながら、インクルーシブに向けての取り組みを行っている。</li> <li>・地域の保育園との交流は、就学や移行を視野に入れた交流を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的な自由交流や段階的に目的のある関わりを工夫し、お互いの理解を深める。</li> <li>・全ての子どもが地域での交流の機会が得られるよう関係機関との連携を強化する。</li> </ul>
	㉕	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	23	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者・児童発達支援管理責任者を中心に参加している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会状況の変化に対応できるよう情報収集をし、関係機関との連携に努める。</li> </ul>
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	23	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の様子は連絡帳に丁寧に記録するようにし、送迎時は直接の対話を心がけている。必要に応じて適宜面談を設定している。</li> <li>・月ごとの所見を共有し課題の取り組みを確認している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丁寧な情報共有に努める。</li> </ul>
	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	23	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シリーズでペアレント・トレーニングの学習会を行っている。</li> <li>・年間計画に基づき、保護者向け学習会やクラス便り等を活用し、子育てについての情報など発信してきた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアレント・トレーニングや学習会等、幅広く参加できるよう情報発信、話題提供をしていきたい。</li> </ul>
	㉘	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	23	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入園前、個別に時間を設け、説明の機会を作っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分かりやすい説明を心がけていく。</li> </ul>
	㉙	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	23	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6ヶ月に1度(新規利用児は中間評価も行う)作成する個別支援計画については、その都度個別面談を行い、説明している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丁寧な説明を行い、ご家族の同意のもと支援を提供していく。</li> </ul>
	㉚	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	23	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担任レベルで解決が難しい事例については、管理者等も交えて対応している。</li> <li>・必要に応じて個別面談を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の思いを傾聴し寄り添うと共に、必要に応じて具体策を提案していく。随時、相談ができる体制を整える。</li> </ul>

保護者への説明責任等	⑳	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	23	0	0	・保護者会や学習会、行事等により保護者同士の繋がりを支援してきた。	・保護者同士の連携が積極的に図れるよう支援していく。
	㉑	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	23	0	0	・要望に対して調整事項はあったが丁寧に対応してきた。 ・日頃のやり取りで、連絡帳に相談内容が記載される事も多く、速やかに対応ができるよう心がけている。	・迅速、丁寧な対応に努めていく。
	㉒	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	23	0	0	・クラス便りを通じて、日頃の支援内容の目的等も踏まえ発信している。 適宜、園からのお便りやオクレンジャーのシステムを活用し伝達している。	・連絡事項等、早めにお便りを発信できるようにする。
	㉓	個人情報の取扱いに十分注意しているか	23	0	0	・個人情報の取り扱いには留意している。	・法令遵守等、情報管理について適切に対処できるようにする。
	㉔	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	23	0	0	・個々に応じた視覚支援を用いて対応している。 ・家庭からの発信に対しては速やかな対応を心がけ、適宜、園長、主査を含めて対応している。	・職員間で共有確認しながら丁寧な対応をしていく。
	㉕	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	23	5	0	・定期的な活動にボランティアの協力を得ている。	・より開かれた事業所であるよう、地域交流を進める。
非常時等の対応	㉖	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	23	0	0	・計画的な訓練を行い、実施後の反省を共有して見直しを行っている。 ・緊急時の対応については、オクレンジャーを活用している。	・各種マニュアルの開示方法については検討し、家庭に周知できるよう準備を進めていく。
	㉗	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	23	0	0	・火災・地震・風水被害等、様々な緊急事態に備え訓練を行っている。	・月に1回の訓練を行い、その都度振り返りを行い、緊急事態に備えていく。
	㉘	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	23	0	0	・健康カードの項目により生育歴等の経過を確認できるようにしている。 適宜、看護師の面談を行い、服薬の管理や服用できるようサポートしている。	・看護師を中心に個々の健康状態を把握し、健康面の管理を含め対応していく。
	㉙	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	23	0	0	・診断書の提出により職員間で情報を共有し、手順に従って、安全に食事の提供をしている。	・管理栄養士・看護師と情報共有し除去食品の把握をし、代替食を提供するなど、安全管理に努め対応する。
	㉚	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	23	0	0	・報告書を基に検証を行っている。	・全職員で共有し、防止に努めていく。
	㉛	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	23	0	0	・定期的な研修に参加し、支援の振り返りを行っている。	・法人内に虐待防止委員会を設置し、研修を行っている。 ・必要な関係機関と連携し、研修を重ねていく。
	㉜	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	22	1	0	・現在そのような事案はないが、医師の助言により身体拘束が必要な場合は、子どもの様子を十分把握し、保護者の同意の下、話し合いを重ね、児童発達支援計画に記載する。	・やむを得ず身体拘束が必要な場合は、保護者と十分話し合いを重ね、個別支援計画に明記し、安全な支援に努めていきます。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和 6年 3月 28日

事業所名(福)上田明照会 蓮の音こども園 保護者等数(児童数) 38(39) 回収数 31 割合 81.6 %

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	29	2	0	0	・子の人数に対し職員数が多いので、その分スペースに限りは出てしまう。 ・人数に対してクラスの教室が狭いように感じる。	・利用できるスペースをクラス間で調整してきました。今後も、クラス集団として安全に過ごせるよう環境調整をしていきます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	30	0	0	1		・国の配置基準を満たしています。 ・お子さんの欠席状況により職員配置を調整することがあります。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	29	0	0	2		・見通しがもてるよう、個々に応じた環境調整やコミュニケーション手段を活用しています。定期的な評価により支援の方向性を確認しています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	31	0	0	0		・引き続き、環境整備に努めていきます。
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	30	0	0	1	・娘の体調に配慮した遊びをしてくれてとてもありがたいです。	・アセスメントを基に、園とご家庭が共有できる支援計画の作成に努めます。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	28	0	0	3	・子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、かつ、具体的な支援内容になっているか否かの判断がよくわからない。 ・当該ガイドラインを見て忘れていないのか見ていないのか、内容が分からず、何のことか不明。	・児童発達支援の指標となるガイドラインのダイジェスト版を基に説明を行っています。 ・ご家族の思いやお子さんの発達に合わせた具体的な目標を設定し、分かりやすい計画の作成に努めます。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	30	1	0	0		・児童発達支援計画が月々の目標や実際の支援に連動し、所見として評価を行っています。 ・お子さんの強みを生かした支援を行っています。
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	31	0	0	0		・年間計画に基づき、様々な活動が体験できるように計画しています。具体的にはクラス便りの月予定表に記載しています。 ・子どもの思いを尊重し、個々の力が発揮できるよう、創意工夫に努めます。



	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	26	4	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談する時間確保に努めてほしい。助言・相談の時間確保が必要。</li> <li>・相談しただけのはずが、圧でどんどん違う方へいってしまった時はある。「この先生は苦手」と言って違う先生に変えてもらったはずが、最近また苦手な先生と関わるようになった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要望や面談等に配慮し、迅速、かつ適切な対応に努めます。</li> </ul>
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	30	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園の玄関で話す内容なのかと疑問に思う場面があったように思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個性に配慮した対応に努めます。</li> </ul>
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	30	0	0	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス便りや文書を通じてお伝えしています。緊急時連絡網等は、オクレンジャーで一斉配信をしています。</li> <li>・第三者評価受審結果を公表しました。また、ホームページやブログは随時、更新されていますのでご覧ください。</li> </ul>
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	29	0	0	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報の取り扱いについては職員で認識を深め、適切な管理・対応をしています。</li> </ul>
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	30	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おたより等で承知しています。登園が不定期なため、どのような訓練なのか分からずに申し訳ないのですが・・・見守っていただけたらありがたいです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種マニュアルは整備しています。保護者用リーフレットをお配りしました。</li> <li>・その他必要に応じて随時、お知らせをしてきました。防犯訓練においては年2回実施し、お便りでご報告をさせていただきます。</li> </ul>
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練が行われた時は、報告のおたよりがあります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間計画に基づいて、毎月想定を変えながら各種訓練を行っています。</li> <li>・定期的に消防署や生活安全課の指導を受けて訓練を行いました。</li> <li>・今後、引き渡し訓練などを計画していきます。</li> </ul>
	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	29	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人が言葉で伝えられないので定かではないのですが、行くのを嫌がることは少ないです。</li> <li>・乗り気でない日もたまにあります。・帰りはとても満足した表情をしているので安心します。</li> <li>・時々嫌がる。本人喋らないので理由は不明。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子さんのペースで、安心して楽しく過ごせるよう、また、ご家族の皆様が安心して送り出せるよう、更なる創意工夫に努めていきます。</li> </ul>

満足度								
	⑳	事業所の支援に満足しているか	31	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所に通うようになってから、言葉も増え自分でできる事も増えました。</li> <li>・いつも気にかけてちいさな変化にも気づいてくれたり、細かく支援していただきありがたいです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は第三者評価を受審しました。その結果も踏まえながら取り組みを進めています。保護者の皆様にはお忙しい中、2度に渡りアンケートにご回答いただきありがとうございました。そして、温かいお言葉をいただき感謝申し上げます。</li> <li>・子どもたちを取り巻く国の施策も大きく変わり、全ての子どもたちが地域で過ごせる社会、インクルージョンに向けて進んでいます。地域との連携強化、相談機能の充実等、この先を見据えながら、これからも保護者の皆様とともに、子どもたちが様々な経験の中で褒められ、安心して過ごせるよう、丁寧な対応を心がけ、児童発達支援センターとしての役割を果たしていきたいと思ひます。</li> </ul>

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。